

第1章 郡上市の疾病特徴や被保険者の健康状態の現状と課題

1 郡上市の特徴（様式6-1）

郡上市の総人口は、平成18年10月現在で47,495人。高齢化率は30.0%と高齢化が進み、国や県と比較しても高率となっている。

死亡の状況をみると、第1位から第5位までは全国、県と同様であり、悪性新生物、脳血管疾患、心疾患で死因の60～70%を占めている。

障害の状況をみると、介護保険第2号被保険者（65歳未満）で脳血管疾患40人、糖尿病合併症2人である。国が予防可能と言っている脳血管疾患と糖尿病は受給者62人のうち42人（67.7%）である。原因疾患の初老期における認知症で、要介護3・4・5の重度認定者の割合が高い。

健診・保健指導により、予防可能な疾患での介護保険受給者の減少を目指す必要がある。

2 国民健康保険の特徴

(1) レセプト1件当たり200万円を超えた疾病の状況 表3

平成17年10月から平成18年9月までの間における1ヵ月200万円以上のレセプト43件（実人数38人）老人除く状況をみると、虚血性心疾患5件、脳血管疾患5件、大動脈疾患3件、生活習慣病が起因すると考えられる疾患が被保険者数で31.5%、件数は34.9%であった。また、変形性股関節症や腰部脊柱管狭窄症などの筋骨格系の疾病も多くみられる。

(2) 人工透析患者の状況（平成18年10月1日現在：老人を除く） 表4

人工透析治療を必要とする慢性腎不全は継続して医療費が高額となる。年間の医療費総額は個人差はあるが、約4,600,000円程度となる。平成18年度は3名が新規に人工透析をはじめた。

(3) 医療費の総額で高い割合を占める疾病の状況（平成17年5月診療分） 表6

医療費総額は、循環器系、新生物の疾患の割合が高く、全体で約5割近くを占めている。75歳以上にあつては、循環器系疾患のみで44.71%もの割合を占めている。岐阜県全体においても同様の状況であるが、郡上市の特徴として精神及び行動の障害の割合が高く、75歳未満においては2位、全体で3位の割合を占めている。しかし、岐阜県全体の割合では9位とあるため、生活習慣病予防に重点をおきながら、精神及び行動の障害疾患の削減も考える必要がある。

(1) 6ヵ月以上入院となっている疾病の状況

（平成17年9月診療分：老人を除く） 表7

6ヵ月以上の入院者は114件、そのうち精神疾患入院数は99件（86.8%）、1ヶ月の1件当たりの平均費用額は358,255円である。精神疾患は、今回の医療制度改革の予防対象ではないが、長期化による費用負担や生活習慣病の重なり、患者のQOLの面からみても福祉部門等関係者との連携により、医療費の適正化の観点からその対応について検討していく必要がある。

3. 生活習慣病の治療状況（レセプト分析平成18年5月診療分）

(1) 生活習慣病全体の治療状況（様式3-1）

国保保険者14,582人のうち2,722人、全体の18.7%が生活習慣病の治療を受けている。この割合は、受診実人数6,272人の43.4%を占めている。年代別に見てみると、40歳代から生活習慣病治療者が増加し、50歳代では男性の53.0%、女性の41.6%が治療を受けている。予防を重視した取り組みが医療保険者に求められることから、生活習慣病の発症が増加する40歳代、50歳代以前の若年層に対する生活習慣病の予防が重要となってくる。

(2) 糖尿病の治療状況（様式3-2）

糖尿病治療者は男性462人（15.8%）、女性328人（9.8%）で男性の治療者の割合が多い。糖尿病治療者のうち脳血管疾患があるものは8.5%、虚血性心疾患があるものは12.8%、高血圧がある者は55.7%であった。男性は女性よりその占める割合が高い。

(3) 高血圧の治療状況（様式3-3）

高血圧治療者のうち、糖尿病との重なりをみると、男性24.9%、女性16.2%、総数20.4%と各年齢において約20%の合併率である。

(4) 虚血性心疾患の治療状況（様式3-4）

虚血性心疾患の治療状況をみると、男性7.2%、女性5.8%と男性の方が多い。高血圧との重なりは男性60.5%、女性51.8%、糖尿病については、男性31.0%、女性18.7%と男性の虚血性心疾患では糖尿病との重なりが高率である。

(5) 脳血管疾患の治療状況（様式3-5）

脳血管疾患の治療状況をみると、高血圧の重なりは男性66.0%、女性60.7%、糖尿病は男性20.4%、女性11.3%と男性の方が多い。脳血管疾患の高血圧、糖尿病との重なりは男性が40歳代から女性は50～60歳代からみられる。40歳代の早い時期から血圧、血糖のリスクの重なりを減らすことが、脳梗塞等の予防、介護予防につながると考えられる。

(6) 人工透析の治療状況（様式3-6）

人工透析の治療状況をみると、高血圧の重なり男性62.5%、女性100%、糖尿病は男性37.5%、女性0%であった。血圧の管理に合わせて特に男性については糖尿病との合併があることから血糖異常者については、コントロール支援を行うことが必要である。

以上、生活習慣病等の治療から健診データの血圧値、血糖値に着目し、糖尿病予防、虚血性心疾患予防、脳血管疾患予防、人工透析予防の視点をもって、対象者の優先度を決め早期介入を行っていく必要がある。

郡上市の特徴

(表 1-1)

		全 国				岐 阜 県				郡 上 市			
総 人 口 ・ 被保険者数 (平成17年10月)		127,767,994 人				2,107,266 人				47,495 人			
65歳以上の人数／割合 (平成17年10月)		25,672,005 人				442,124 人				14,236 人			
		20.1 %				21.0 %				30.0 %			
死亡の状況 (平成17年)	順 位	原因	10万対	65歳未 満比率	原因	10万対	65歳未 満比率	原因	人数	10万対	65歳未 満比率		
	第 1 位	悪性新生物	253.9	24.0	悪性新生物	251.1	21.1	悪性新生物	148	311.6	14.9		
	第 2 位	心疾患	126.5	13.9	心疾患	156.2	12.1	心疾患	91	191.6	9.9		
	第 3 位	脳血管疾患	102.3	12.1	脳血管疾患	107.7	10.8	脳血管疾患	65	136.9	7.7		
	第 4 位	肺炎	75.7	4.2	肺炎	80.0	4.3	肺炎	57	120.0	3.5		
	第 5 位	不慮の事故	30.3	34.6	不慮の事故	36.1	30.4	不慮の事故	22	46.3	27.3		
障害の状況 (県平成17 年) (市平成18年 8月)	介護保険第2 号被保険者 (65歳未満の 者)の原因疾	原因	要介護 1.2.3の 割合	要介護 5.6の割 合	原因	要介護 1.2.3の 割合	要介護 5.6の割 合	原因	人数	要介護 1.2.3の割 合	要介護5.6 の割合		
	第 1 位				脳血管疾患	64.0	36.0	脳血管疾患	40	65.0	35.0		
	第 2 位				リウマチ	73.0	27.0	リウマチ	6	100.0	0.0		
	第 3 位				初老期に おける認知 症	51.0	49.0	初老期におけ る認知症	2	40.0	60.0		
	第 4 位				糖尿病合併症	82.0	18.0	糖尿病合併症	2	100.0	0.0		
	第 5 位				パーキンソン病	68.0	32.0	変形性関節症	2	100.0	0.0		
国保の状況 (平成17年 度)									医療費総額(円)		一人当たり	順位	
	医療費総額								7,948,154,823		383,284	13	
	一般医療費								2,679,824,572		222,762	8	
	退職医療費								789,726,402		335,768	29	
	老人医療費								4,478,603,849		704,737	33	
医療の状況 18年5月診療 分 レセプト			治療者数	全治療者 に占める 割合	被保険者 に対する 割合	治療者数	全治療者 に占める 割合	被保険者 に対する 割合	治療者数		全治療者に 占める割合	被保険者に 対する割合	
	虚血性心疾患					19,802	7.0	3.2	403		6.4	2.8	
	脳血管疾患					14,437	5.1	2.3	403		6.4	2.8	
	糖尿病					39,754	14.1	6.4	790		12.6	5.4	
	高血圧					88,205	31.3	14.3	2,156		34.4	14.8	
40～74歳	受診者数 (受診率)								4,257 (40.1%)				
健診の状況 (平成17年 度) 40～64歳	有所見順位	有所見項目	人数	割合	有所見項目	人数	割合	有所見項目	人数	割合			
	第 1 位							LDLコレステロール	2,045	52.3			
	第 2 位							収縮期血圧	1,505	38.5			
	第 3 位							拡張期血圧	1,061	27.1			
	第 4 位							心電図	994	25.4			
	第 5 位							HbA1C	849	21.7			
	第 6 位							BMI	820	21.0			
	第 7 位							中性脂肪	612	15.7			
	第 8 位							尿酸	462	11.8			
	第 9 位							血糖	349	8.9			
	第 10 位							GPT	244	6.2			
40～74歳	支援別状況 BMI使用	情報提供			情報提供			情報提供	4,167	82.8			
		動機づけ支援			動機づけ支援			動機づけ支援	706	14.0			
		積極的支援			積極的支援			積極的支援	162	3.2			

郡上市国民健康保険の特徴

加入者の状況

表 2-1 郡上市の人口と国保加入者数 (平成18年10月1日現在)

人 口	48,724 人	加入者数	20,636 人	うち老人保健受給者加入者数	6,113 人
		加入率	42.35 %	うち老人保健受給者加入率	12.55 %

医療費の状況

表 2-2 1人当たりの平均年間医療費総額 【単位：円】

区 分	一般被保険者	退職被保険者	老人保健受給者	合 計
15年度	199,734	330,263	639,116	354,742
16年度	209,349	326,350	660,239	364,015
17年度	222,762	335,768	704,737	383,284

1人当たりの年間医療費総額は、年々増加の傾向にある。今後も増加が予想される。
一般被保険者よりも、退職被保険者。退職被保険者よりも老人保健受給者の医療費は高くなる。
年齢ともに1人当たりの医療費は高額となる。

医療費が高額になる疾病

表 2-3 レセプト1件当たり200万円を超えた疾病 (平成17年10月～平成18年9月診療分：老人除く)

【単位：人・件】

区 分	合計	虚血性心疾患	大動脈疾患	脳血管疾患	筋骨格系疾患	その他の疾患
被保険者数	38	5 (13.1%)	3 (7.9%)	5 (10.5%)	15 (39.5%)	10 (29.0%)
請求件数	43	8 (18.6%)	3 (7.0%)	5 (9.3%)	16 (37.2%)	11 (27.9%)

生活習慣病から起こる疾病が被保険者数で31.5%、件数で34.9%を占める。
また、変形性股関節症や腰部脊柱管狭窄症などの筋骨格系の疾病も多く見られる。

表 2-4 人工透析患者数 (平成18年10月1日現在：老人を除く) 【単位：人】

区 分	総数	糖尿病疾患のあるもの	高血圧疾患のあるもの	高尿酸血症疾患のあるもの	虚血性心疾患のあるもの
被保険者数	21	7 (33.3%)	17 (81.0%)	6 (28.6%)	8 (38.1%)

人口透析治療を必要とする慢性腎不全は継続して医療費が高額となる。年間の医療費総額は個人差があるが、約4,600,000円程度となる。平成18年度中に3名が新規に人工透析をはじめた。

表 2-5 レセプト1件当たり診療費が高額な疾病（平成17年5月診療分）【単位：円】

区分	75歳未満		75歳以上		全 体	
1位	精神及び行動の障害	117,013	精神及び行動の障害	108,192	精神及び行動の障害	115,370
2位	尿路性器系の疾患	88,065	損傷、中毒その他	85,937	尿路性器系の疾患	81,344
3位	新生物	76,884	神経系の疾患	75,514	新生物	71,249
4位	神経系の疾患	46,080	尿路性器系の疾患	65,282	神経系の疾患	54,264
5位	周産期に発症した病態	39,406	新生物	62,530	損傷、中毒その他	47,542
参考	腎疾患	296,051	腎疾患	242,430	腎疾患	283,943
	脳血管障害	42,033	脳血管障害	58,132	脳血管障害	51,067
	心疾患	28,068	心疾患	44,850	心疾患	37,459
	糖尿病	27,679	糖尿病	45,024	糖尿病	33,421
	高血圧性疾患	11,320	高血圧性疾患	18,614	高血圧性疾患	14,030

疾病分類（大分類）上では、精神及び行動の障害に分類される疾患が最も高額となっている。しかし、尿路性器系疾患中の腎疾患については、1件当たり300,000円近くにもなる。

表 2-6 医療費の総額で高い割合を占める疾病（平成17年5月診療分）【単位：％】

区分	75歳未満		75歳以上		全 体		岐阜県
1位	循環器系の疾患	20.94	循環器系の疾患	44.71	循環器系の疾患	31.44	31.09
2位	精神及び行動の障害	14.62	新生物	8.86	新生物	11.35	12.57
3位	新生物	13.32	筋骨格系及び結合組織の疾患	8.18	精神及び行動の障害	9.89	4.42
4位	尿路性器系の疾患	8.46	内分泌、栄養及び代謝疾患	7.42	内分泌、栄養及び代謝疾患	7.42	7.73
5位	内分泌、栄養及び代謝疾患	7.43	損傷、中毒その他	5.25	筋骨格系及び結合組織の疾患	5.78	5.78
以下	その他の疾患	35.23	その他の疾患	25.58	その他の疾患	38.41	38.41
(再掲)	心疾患	7.48	心疾患	19.21	心疾患	12.66	14.07
(再掲)	脳血管障害	8.73	脳血管障害	19.52	脳血管障害	13.50	11.54
(再掲)	高血圧性疾患	3.97	高血圧性疾患	5.05	高血圧性疾患	4.37	4.54
(再掲)	糖尿病	6.46	糖尿病	5.33	糖尿病	6.51	6.37
(再掲)	腎疾患	7.26	腎疾患	2.19	腎疾患	5.02	6.52

表 2-7 6ヵ月以上入院件数と費用額（平成17年9月診費用額 老人除く）【単位：件・％】

区 分	合 計	精神疾患	脳血管疾患	その他
件 数	114	99	5	10
割 合	100.0%	86.84%	4.39%	8.77%
平均費用額（円）		358,255	357,804	678,161